

区分・種別	県指定有形文化財（彫刻）		
名 称	もくぞうだいぎょうぜんじざぞう 木造大暁禅師坐像 1躯		
所 在 地	松山市下難波		
所 有 者	大通寺	管 理 団 体	
指定年月日	昭和52年4月15日		
解 説	<p>腰折山の麓にある大通寺は、貞和年間（1345～1350年）に大暁禅師の開山と伝えられている。</p> <p>大暁禅師坐像は像高62.5cm、頭頂部から<sup>もすそ</sup>裳裾まで89.6cm、ヒノキ材、内<sup>く</sup>削り、寄木造で椅子に坐している。全体的に丸刀で仕上げられた像は近年修理されているが、当初の技法をしのぶことができる。</p> <p>作風は手慣れた手法であり、伊予国における肖像彫刻としては、小形ではあるが貴重なものといえよう。製作は南北朝時代とみられる。</p>		

